

[039] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10231>

出版情報：語文研究. 39/40, 1975-06. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

語文研究

第三十九・四十号

昭和五十年六月発行

春日和男教授還暦記念特輯号

- 平家物語副詞覚書 — その三 — 原 栄一 (一一)
- 「ニ」を介する同一動詞反復形式の史的考察 山口 康子 (一二)
- 今昔物語集まで —
- 訛形の定着 — ブラジル日系人の言語調査から — 原 口 裕 (一三)
- 古今著聞集の表現に関する一考察 福 田 益 和 (一五)
- 今昔物語集・宇治拾遺物語との比較を通して —
- 「仮名遣」の問題 迫 野 虔 徳 (一六)
- トカラ列島 (中之島・平島) のアクセントと語彙 田 尻 英 三 (一八)
- 福岡県北部地方の方言アクセント 添 田 建治郎 (一七)
- 若松半島の方言アクセントの実態と共通語化 —
- 円応の抄物について — 洞門抄物の周辺 — 田 籠 博 (一六)
- 語源研究法に関する一考察 柏 原 卓 (一七)
- アクセントから語源研究へ —
- 平曲譜本と付属語のアクセント 奥 村 三 雄 (一八)
- 竹河巻は紫式部原作であろう (下) 今 井 源 衛 (二〇)

九州大学国語国文学会